



② 珍客?! 本町にナベヅル飛来!

3月中旬頃、本町横瀬および益丸近くの田んぼにナベヅル6羽が飛来しました。

大隅半島に飛来および観察された例は珍しく、優雅に飛んで場所を移しながら、土中の虫などをついばむなどしていました。

③ 見事なピンク色のじゅうたん! 芝桜

本町神領の喜楽園ビアガーデン跡で、約2,000㎡の庭園を埋めるように芝桜が咲き誇り、ピンク色のじゅうたんが広がりました。

この庭園は、小牟田^{のりこ}社長らがビアガーデンを閉鎖した後、以前あった芝生を徐々に芝桜に植え替えたもので、ここ数年は庭園いっぱいになり、花の時期は無料開放をしています。

遠くは薩摩川内市や都城市などからも来訪されているようで、今後もピンクのじゅうたんを増やしていく予定とのことでした。

① 甘さたっぷり! マンゴー収穫祭!

大崎の太陽をいっぱいに浴びた『完熟マンゴー』の収穫祭が、3月24日(月)、中水流明治さん(下谷迫)のハウスで行われました。

この収穫祭は、JAそお鹿児島が主催したもので、生産者や市場関係者約40名が参加し、収穫を祝いました。

JAそお鹿児島管内では、現在14戸の農家が208アール(うち本町13戸、191アール)にマンゴーを栽培しています。

今年は約45トンの出荷で総額1億2千万円の販売額を見込んでいるそうです。

収穫は7月上旬まで続く予定で、JA関係者によると、「今年産は、果実の肥大期に晴天が続いたことなどから実や色の付きも良く、糖度も高くなっています。」と話されました。

なお、大崎産マンゴーは、JA果実選果場やあすばる大崎などで販売されています。